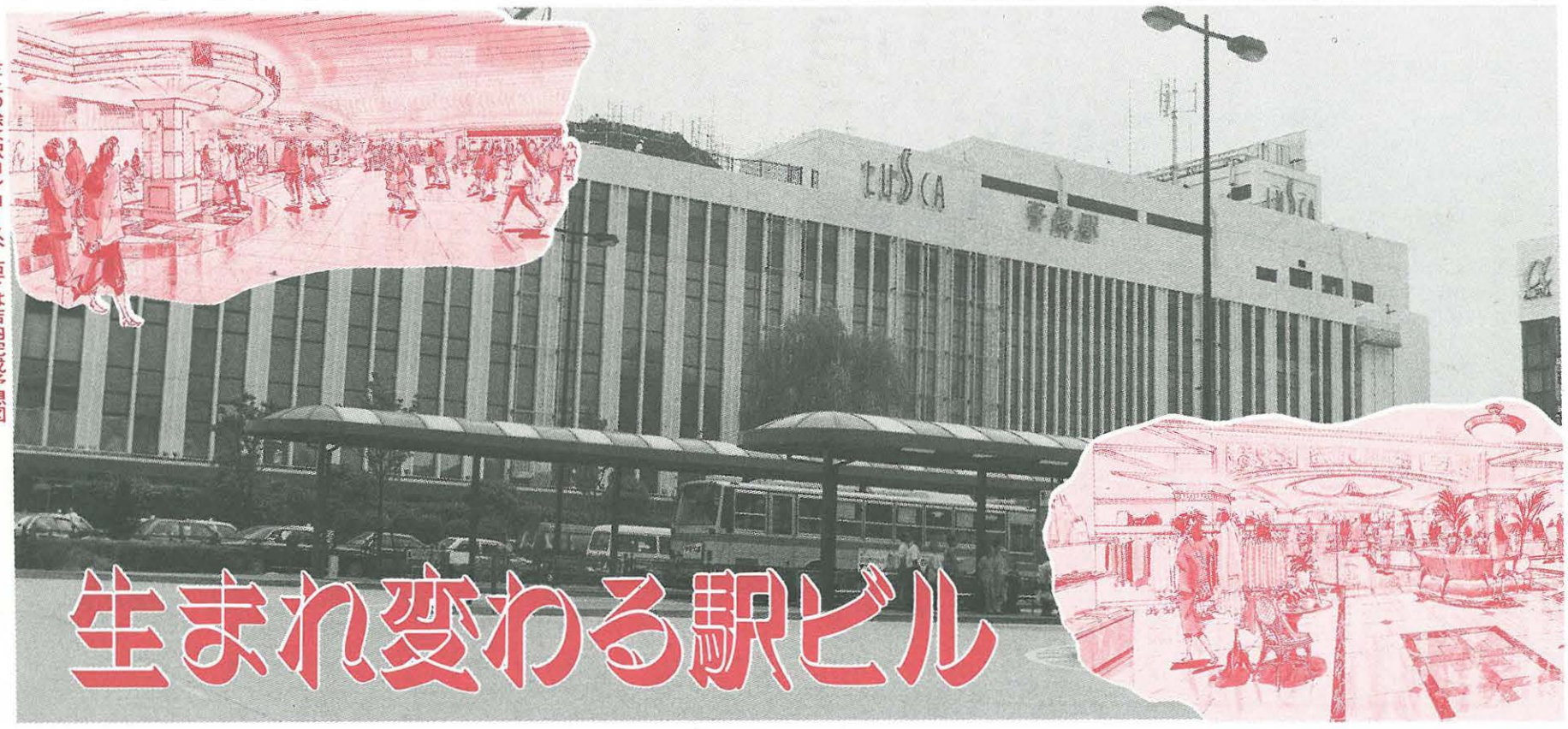
No.535 9月15日号

広報ひらつか

人口　253,221人
世帯　88,447世帯
（平成6年8月1日現在）

平成6年9月15日／毎月1日・15日発行／102,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報広聴課／〒254　平塚市浅間町9番1号　電話23―1111・35―1111



左上の絵は駅コンコース、右下は店内完成予想図

生まれ変わる駅ビル

人にやさしい施設

一日十二万六千人の乗降客を数える平塚市の玄関口として、昭和四十八年六月二十六日オープンした駅ビルは、二度目の大改修を行い十月一日オープンします。今回の改修工事により、ラスカ事務所と旅行センターが新館に移転するので、売り場面積が広くなります。また、平塚駅改札口の自動化、平成八年秋には湘南ライナーホームの建設と、駅は大きく生まれ変わろうとしています。

今年度中に自動改札

平塚駅のコンコースは、改札を自動化するための整備や自動券売機の移設、みどりの窓口の改修などで、大変広くなりました。特に、みどりの窓口は、ガラス張りで明るく、利用者のための利便性を図っています。

改札の自動化は、東京駅から大船駅までの区間が完成しているので、平成六年度中には、藤沢駅から平塚駅まで完成します。

もちろん、改札の自動化は、駅東口だけでなく西口も行われます。自動化により、出札の効率がよくなります。

びゅーはコンコースに

駅ビル一階西側にあった旅行センター「びゅー」は、コンコースの券売機の北側に移転しました。この場所は、今回駅ビルが増築した新館部分で、一階から三階までをJRが事務室や職員の休養室に利用し、四階と五階はラスカの事務所として使用しています。

夢のあるトイレに

改装工事で一番力を注いでいるのがトイレです。公衆トイレの汚いというイメージを取り除こうと、女子社員によるトイレプロジェクトチームが構築され、女性にやさしい、障害者にやさしいトイレが検討されました。その結果、従来の考えを打破し、男女の面積比率五対五を三対七の割合にして、女性の面積を大幅に広げています。

海、空、太陽、星など、フロアごとに違ったテーマでデザインされたトイレは、どれをとっても個性的で、親切なトイレです。

また、一階と二階の中間にあるトイレは、電話やメモのできるコーナーを持つビジネスマン・ウーマン向けトイレ、二階と三階の中間にあるトイレは、ホテルの上品で洗練された感覚で女性のためのパウダーコーナーを持つトイレ。三階と四階の中間トイレには、高齢者のための口すすぎや拡大鏡のあるエルダートイレ、四階と五階の中間トイレには、子供用トイレやおむつかえコーナー、授乳コーナーなどがある男女兼用のファミリートイレなどです。

飲食街は夜10時

五階レストラン街の営業時間は、午後九時から一時間延長され午後十時までになりました。電車の時間待ちなどに便利です。

ラスカの営業時間外にレストラン街へ行くには、階段を利用していましたが、利用者の利便を図るため、平塚駅コンコース（びゅーの隣り）から直接行ける直行のエレベーターが新設されました。

ベビーシッター

この外、買い物客のために、四階にベビーシッターサービスを設けたり、駐車場には靴の修理と合かぎのリペアショップを設置したり、五階から六階のラスカホールまでは、ガラス張りのシースルーエレベーターなどを設置しています。

一階に総合案内所

湘南ひらつか総合案内所は、市民のみなさんの利用しやすい場所に移設されます。場所は、駅乗降口階段の二階部分の踊り場からラスカの東側入口（エスカレーター側）に入ってすぐ右側です。

開設時間は、従来どおり午前十時から午後六時まで。業務内容も従来どおりで、行き先、観光案内、催し物案内、施設の紹介などを行います。また、市の観光パンフレットや広報紙などを置いています。市民のみなさんご利用ください。

新館にドーム

JRとラスカ事務所が使用する新館部分の屋上に、中世ヨーロッパ風のドームが完成しています。

このドームは、夜間淡色照明を天幕の内側から行っていますが、ベルマーレ平塚の開催日はグリーンに、売り出しの日は赤色にと、特徴付けをしています。

百六十店舗が

八年振りに行ったラスカの主な改装工事は、全面的なトイレの改修、エレベーターの新設、駐車場にリペア（修理）ショップの開設、ベビーシッターサービスの開設などです。

また、新館に事務所が移転したため、売り場面積が一千五百平方㍍広がりました。このため、二十店舗が新しく仲間入りし、生まれ変わった百六十店のショッピングゾーンができます。店内の変化率は七〇㌫と大幅に変わっています。

新しい店の中には、今人気のある県内で三番目のJリーググッズの店、TVK直営店も入っています。

市民豆ルポ　おじゃまタイム　17　話題の人たち

35周年を迎えた平塚青年会議所

豊かな明るいまちをつくろうと奉仕活動を続けて35周年を迎えた「平塚青年会議所」を取材した。取材は清水純子（西八幡）さん

（社）平塚青年会議所創立三十五周年を記念して、九月三日横浜ゴム迎賓館で記念式典が行われました。

青年会議所のみなさんの記念撮影

市主催の緑化まつり、青年フェスティバル、健康フェスティバルなどにも参加し、常に平塚について考え、平塚とともに歩んできたといえそうです。

平塚青年会議所では、月二回の定例会で講演会や十一の委員会活動を行っています。委員会は、毎年メンバーを変えることによって、誰もが常に幅広い勉強ができるように心掛けています。

さらに、今年度は神奈川ブロックの代表も選出していることから、平塚ビジョン策定委員会を設け、平塚のまちづくりについても取り組んでいます。

また、国際化に対応しようと、韓国の聖知（ソンジ）と姉妹締結をして、交流を深めています。交流には、市民におなじみの七夕太鼓が活躍しています。

「創ろう輝く未来、広げようすてきなネットワーク」をスローガンに、ますますの活躍が期待されます。

平塚青年会議所は、「明るい豊かな社会をつくろう」を目的に、昭和三十四年に設立されました。会員は二十歳から四十歳の平塚市に在住または在勤の方、百五十七人です。少年野球、市民講演会、市民市など、平塚に根づいた事業に取り組んでいます。

今年で三回目の「わんぱく探検隊」では、百五十人の親子がびわ青少年の家に集い、自由に遊ぶことの大切さ、子供社会の中での年齢を超えたつきあい、大家族の楽しさなど、貴重な体験を味わいました。

生活インフォメーション

守る主役は私から

21日から秋の交通安全運動

九月二十一日から三十日までの十日間、「交通ルール　守る主役は　私から」、「お年寄りを交通事故から守ろう」をスローガンに、秋の全国交通安全運動が全国一斉に繰り広げられる。

ここ数年の傾向として目を引くのは、交通弱者といわれるお年寄りが交通事故に遭うケースが多くなっていること。全国的にみると交通事故で亡くなる人の約四分の一は、六十五歳以上のお年寄りである。

特に歩行中のお年寄りの事故が多く、その中でも道路を横断中の事故が八割以上を占めている。原因としては、お年寄り自身、年を重ねるにつれ体力が低下し反射神経が衰えてくるにもかかわらず、無理な横断をしたり、あるいは車のほうが止まってくれるだろうというような「思い込み」をしたりしてしまうことが挙げられる。

事故を防ぐためには、道路を渡るときは無理をせず、横断歩道のある安全な場所を渡るようにする。また、夜間に外出するときは明るい色の服や夜光反射材などを身に付けて、自分の存在を周囲に知らせるようにすることが大切である。

一方、ドライバーも、お年寄りが歩いていたり、自転車に乗っているのを見掛けたら、一時停止や徐行をするなど「思いやりのある運転」を心掛けていただきたい。

ヤングライダー教室

お年寄りの交通事故とともに多いのが、オートバイによる若者の事故。

そこで、若者のオートバイ運転技術の向上と、危険を読み取る力をつけることを目的に、第二回ヤングライダースクールが開かれる。

▽日時　10月16日（日）午後1時～3時
▽会場　荒井自動車学校花水校
▽対象・定員　高校生・一般50人

申し込みは、9月30日（金）までに交通安全課（内線二五五）へ

幼稚園児の募集

市内の市立・私立幼稚園では、来年度の幼稚園児を募集する。入園については直接希望される幼稚園にお問い合わせを。

なお、私立幼稚園は三・四・五歳児を募集するが、市立幼稚園は一年保育のため五歳児のみの募集となる。ただし、金目幼稚園は二年保育を試行するため、四歳児を二十五人募集する。お間違いのないように。

◇募集する幼稚園　左表のとおり
◇入園できる幼児
▽5歳児（1年保育）　平成元年4月2日～平成2年4月1日までの出生
▽4歳児（2年保育）　平成2年4月2日～平成3年4月1日までの出生
▽3歳児（3年保育）　平成3年4月2日～平成4年4月1日までの出生
◇入園願書の配布　10月15日（土）～
◇入園願書の受付　11月1日（火）～
◇問い合わせ先　学務課学事係（内線五二〇）

市内の幼稚園一覧

☆市立幼稚園

さくら幼稚園	（真土）	55－4414
ひばり幼稚園	（御殿）	31－3828
豊田幼稚園	（南豊田）	31－5326
土屋幼稚園	（土屋）	58－1415
城島幼稚園（休園中）	（小鍋島）	55－0953
金目幼稚園	（南金目）	58－0243
港幼稚園	（夕陽ケ丘）	22－4189
松原幼稚園	（天沼）	23－2834

☆私立幼稚園

育英幼稚園	（出縄）	33－2215
大神美里幼稚園	（大神）	54－3288
大野幼稚園	（東八幡）	21－7302
神田幼稚園	（大神）	55－0841
黒部丘幼稚園	（黒部丘）	31－1955
さきとり幼稚園	（四之宮）	54－3558
さなだ幼稚園	（真田）	58－0001
清水学園付属幼稚園	（根板間）	58－8080
湘南桜ケ丘幼稚園	（桜ケ丘）	31－2623
しらふじ幼稚園	（山下）	34－3237
つくし幼稚園	（飯島）	58－7035
つるみね幼稚園	（浅間町）	22－2007
道和幼稚園	（豊原町）	31－0595
なでしこ幼稚園	（平塚）	31－2471
白鳥幼稚園	（河内）	32－7875
花乃幼稚園	（入野）	32－0086
花水幼稚園	（龍城ケ丘）	31－5921
東中原幼稚園	（東中原）	33－4849
平岡幼稚園	（岡崎）	58－1188
平塚二葉幼稚園	（見附町）	31－0864
平塚めぐみ幼稚園	（纒）	32－3422
松風幼稚園	（松風町）	22－0558
美里幼稚園	（下島）	55－3830

行政相談所を開く

10月4日午後1時市役所で

十月十六日から二十二日までは行政相談週間（総務庁）、また十月一日から七日までは公証週間（法務省）と定められている。

これにあわせて、行政相談・公証相談所が開設される。相談は無料で、秘密も守られるので、お気軽にご利用を。

◇日時　10月4日（火）午後1時～4時
◇場所　市役所B会議室
◇相談受け付け内容
▽行政相談　国・県・市など行政の仕事についての苦情や要望などをお聞きするほか、人権擁護委員、民生・児童委員が人権や心配ごとなどについての相談をお受けする
▽公証相談　不動産の売買など財産上の重要な取り引きに関する契約書や遺言書などについて、法律の専門家である公証人が相談に当たる
◇問い合わせ先　地域づくり課市民相談係（内線二九三）

トラック・バスにNOxの規制

クリーンな大気環境を目指して、昨年十二月から平塚市を含む首都圏と、大阪・兵庫圏の特定地域において「自動車NOx法」による「車種規制」が始まっている。

これは、トラック・バス等に関して特別の基準を定め、その基準に適合する窒素酸化物（NOx）のより少ない車を使用していただこうとするもの。この規制は、新車はもちろん現在使用中の車にも適用される。

詳しくは、神奈川陸運支局（電話045－939－六八〇三）、または相模自動車検査登録事務所（電話〇四六二－85－〇〇八五）へお尋ねを。

明るい選挙の標語を募集中

平塚市明るい選挙推進協議会では、市内にお住まい、お勤めまたは通学している方を対象に、明るい選挙を推進する標語を募集する。

応募は、はがきに作品、住所、氏名、年齢、勤務先（学校）名を記入のうえ十月三十一日（月）までに、〒254平塚市浅間町九－一平塚市選挙管理委員会事務局内明るい選挙推進協議会へ。

生活HOT NEWS

中央図書館

視聴覚ライブラリー

図書館というと「本」というイメージが強いが、最近はビデオやCDなどの視聴覚資料の利用が全体の一割を超えている。主なものでは、CDが約七千四百枚、ビデオテープが約五千本、LDが約一千百枚あるが、人気のある作品は順番待ちのことが多い（平成五年度末の数字、中央館、北館、西館の合計）。

ところで、根強い人気があるのが十六ミリ映画フィルム。ビデオプロジェクターで見るよりも明るく美しく観賞できると好評で、学校や会社、子供会や老人クラブといった様々な団体に貸し出されている。特に、映画を見る機会の少なくなった子供たちには新鮮に感じられるようだ。

公開されたばかりの「アラジン」を上映。会場には立ち見の人も。

中央図書館では、この十六ミリ映画を楽しんでいただこうと、休館日を除く毎週日曜日の午前十時と午後二時の二回、三階ホールで映画会を開いている。上映するのは所蔵しているフィルムばかりでなく、ロードショー公開されたばかりの作品もある。上映日は、広報ひらつか十五日号の五面催し物コーナーで毎月紹介している。

◇問い合わせ先　中央図書館（電話31－〇四一五）

市民相談

市民相談室（市役所）23－一一一一・内線二九三
◇人権法律相談・行政相談　9月20日（火）、10月4日（火）13時～16時
◇一般法律相談　毎週水曜日13時～16時、予約制
◇登記供託測量相談　10月14日（金）13時～16時
◇住宅相談　9月20日（火）13時～16時
◇発明考案特許相談　10月3日（月）10時～15時
◇下請取引相談　9月16日（金）13時30分～16時
◇定例年金相談　10月13日（木）10時～15時
◇消費生活相談　毎週金曜日9時～16時
◇一般市民相談　毎週月～金曜日9時～16時

青少年相談室（市民センター）34－七三一一
◇青少年相談　毎週月～金曜日9時～16時
◇出張相談（岡崎公民館）9月30日（金）10時～16時
◇悩みごとは〝ヤングテレホン〟　33－七八三〇　毎週月～金曜日9時～18時30分（土曜日は13時～18時30分）

福祉会館　33－二三三三
◇専門（法律、金融、住宅、医療）相談　10月13日（木）13時30分～15時30分、予約制
◇生活支援相談　毎週月～金曜日8時30分～17時
◇ボランティア相談　毎週月～金曜日8時30分～17時
◇結婚相談　毎週日曜日10時～15時（第3日曜日は除く）
◇母子相談　毎週月～金曜日9時～16時
◇家庭児童相談　毎週月～金曜日9時～16時
◇婦人相談　10月13日（木）10時～15時
◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日9時30分～16時

子ども教育相談センター（崇善小学校北側）36－六〇一二
毎週月～金曜日9時～17時（電話による相談は毎週月～土曜日9時～17時）

ドイツ表現主義の版画展

美術館企画展…9月23日（祝）～10月16日（日）

マックス・ペヒシュタイン
「祭日の焼肉を射る」（1911年）

美術館では、九月二十三日の秋分の日から、企画展「近代版画の革命・ドイツ表現主義の版画展」を開く。

二十世紀初頭、ドイツを中心に起こった表現主義の運動は、美術だけでなく様々な芸術分野で展開された。内面の表現を重んじ、人間の本質に目を向けたその芸術は、今世紀の美術の流れにも大きな影響を与えた。とりわけ版画では、木版画が復興され、中世や原始美術を思わせる素朴で力強い表現が生み出された。

今回の企画展では、二十九作家、百七十六点の作品により、ヨーロッパ版画史に一時代を画したドイツ表現主義の版画芸術を、五つのコーナーに分け紹介する。ぜひご観賞を。

▽会期　9月23日（祝）～10月16日（日）
・開館時間　午前9時30分～午後4時50分
▽観覧料　一般　五百円、高校生・大学生　三百円、小学生・中学生　百円
▽休館日　毎週月曜日・10月11日（火）
▽問い合わせ先　美術館（電話35－二一一一）

市民講演会開く

講師はケーシー高峰さん

講師のケーシー高峰氏

広報広聴課では、東京電力平塚営業所との共催で、今年も市民文化講演会を開催する。

講師は、お色気漫談や、最近では個性派俳優としておなじみのケーシー高峰氏。テーマは「笑いと健康」で、ユーモア一杯の楽しい講演が期待される。ぜひ、ご来場を。

申し込みは、はがき（一人一枚）に住所、氏名、電話番号を記入して、〒254平塚市浅間町九－一　平塚市広報広聴課「市民文化講演会」係へ。

▽日時　10月18日（火）午後1時45分～3時30分
▽会場　中央公民館
▽定員　七百人（先着順）

参加団体を募集

施設見学会を希望される方

広報広聴課では、観光バスを利用して市内の公共施設などを案内する施設見学会の参加団体を募集する。

対象は、十一月から来年三月までの間に実施を希望する自治会、子供会などの団体（一団体五十人）で、募集団体数は五団体。

申し込みは、はがきに団体名、実施希望月、代表者氏名・住所・電話番号を記入して、九月三十日（金）までに〒254平塚市浅間町九－一　平塚市広報広聴課（内線三一四）へ。なお、申し込み多数の場合は抽せんとなる。

自転車に乗れない女性教室

平塚競輪場を会場にして「自転車に乗れない女性のための自転車教室」が開かれる。

▽日時　10月8日（土）、9日（日）、午前10時～午後4時30分
▽対象　市内にお住まいの18歳以上の女性
▽定員　30人（申し込み多数の場合は抽せん）
▽参加料　一千円（傷害保険加入料等を含む）

申し込みは、九月十六日（金）から三十日（金）までに、事業課庶務係（電話21－三九三五）へ。

雑草の刈り取りを

枯れ草による火災は、一度発生すると瞬く間に燃え広がり、建物などに燃え移ることもあり非常に危険である。

消防署では、冬になって枯れ草による火災が起こらないよう、毎年空き地や休耕田などに生い茂っている雑草の調査（今年は十月から）を行い、その土地をお持ちの方に刈り取りをお願いしている。

雑草は青草のうちが刈り取りやすいので、枯れる前に刈り取りを。また、同時に空き家の調査も行うので持ち主の方は戸締まりの確認をしていただきたい。

なお、刈り取った草を焼却するときは、事前に消防署（電話21－三二四〇）にご連絡を。

最優秀に猪股・あさだ

店舗コンクールの結果

最優秀賞のラ・クロワ猪股

店舗の近代化や経営の合理化、消費者サービスの向上などを競う平塚店舗コンクールが開かれた。

今年度は十九店舗が参加し、最優秀賞には、靴・履物・たばこ販売の「LESCLOS　猪股」（紅谷町）と理容業の「ヘアーサロンあさだ」（中原）の二店が選ばれた。

優秀賞は次のとおり。（敬称略）

▽一般小売業店の部
・いっこう（夕陽ケ丘）、㈲ヒジカタサイクル（花水台）、㈲フローラせお（富士見町）、DejaVU（明石町）
▽飲食・サービス業店の部
・割烹竹万（花水台）、HOMME（明石町）、カットショップパナシェ（天沼）、レストランブランシェット（見附町）

市民文芸の入選者

市民文芸「夏の部」の各部門の入選作品が決まった。入賞された主な方々は次のとおり。（敬称略）

◇俳句　選題「夏の蝶（ちょう）」、「紫蘇（しそ）」　応募三百五十五句
▽1席　ひらひらと黒いドレスの夏の蝶　木村みつえ（南金目）
▽2席　石仏に何囁いて梅雨の蝶　阿藤敦子（明石町）
▽3席　青紫蘇が匂ひ母の忌近くなる　大沢寿恵子（袖ケ浜）
◇短歌　選題「春・夏の雑詠　その他」　応募百十四首
▽1席　ひとり来る若き達ベルマーレ　保倉容子（御殿）
▽2席　三度目の風呂にとび込む熱帯夜　松田由貴子（見附町）
▽3席　炎天を帰って水を音で飲み　内田きえ子（馬入本町）
◇現代詩　応募9編
▽1席　「小さな天使」　笹尾雅美（平塚）
▽2席　「ひかりのなかの翳り」　宮林良行（諏訪町）
▽3席　「溜め息」　尾上真知子（東八幡）
◇川柳　選題「暑（しょ・あつ）」　応募百八十三句
▽1席　風鈴と団扇で過す老いの意地　保倉容子（御殿）
▽2席　三度目の風呂にとび込む熱帯夜　松田由貴子（見附町）
▽3席　炎天を帰って水を音で飲み　内田きえ子（馬入本町）

監査の結果

先日行われた定期監査について、監査委員の小宮廣司氏、神部禎夫氏、奥山晴治氏から報告があった。

▽監査公表第15号　①対象教育委員会における予算の執行等財務に関する事務　②結果　おおむね適正に処理されていた
▽監査公表第16号　①対象河川下水道部における予算の執行等財務に関する事務　②結果　適正に処理されていた

9月納期の市税・手数料

◇対象税等
・固定資産税　（第3期）
・国民健康保険税　（第4期）
・国民年金保険料　（第6期）
・清掃し尿従量手数料　（第6期）
・清掃ごみ手数料　（第2期）
・公共下水道使用料　（第2期）
☆納期最終日　9月30日（金）

◇便利な口座振替制度のご利用を

口座振替を申し込まれた方は、申し込まれた月の1か月後の納期から振り替えが開始される。口座振替は納期の最終日が振替日となるので、前日までに預金残高の確認を。

広聴パトロール　あなたの声を

市民のみなさんの意見や要望、苦情などを聴き、市政に反映させます。お気軽にご利用を

◇9月20日（火）
10時～12時　八幡公民館
14時～16時　四之宮公民館
19時～21時　真土自治会館
◇9月21日（水）
10時～12時　須賀公民館

※問い合わせは広報広聴課広聴担当へ（内線355）

読売日本交響楽団演奏会を開催

日時　10月9日（日）
開場午後1時30分、開演2時
会場　市民センター
●出演　指揮松尾葉子、ピアノ横山幸雄
●曲目　チャイコフスキープログラム
ピアノ協奏曲第1番OP.23
三大バレエハイライト「白鳥の湖」ほか
◇入場料　S席4,500円、A席4,000円、B席3,000円（小・中・高校生はA・B席に限り2,000円、市民センターで発売）
◇前売り　市民センター、ヤンレイレコード（ラスカ4F）、稲元屋楽器店、サクラ書店コミック館、チケットぴあ（長崎屋4F）、花水書店、チケットセゾンで販売。
・電話予約　市民センター
・問い合わせ　市民センター電話32-2235

ホットHOTほっと

非行を未然に防ぐ
青少年健全育成に地道な活動

☆……新学期が始まったが、夏休みの間に気のゆるみから生活のリズムを乱…☆
☆…し、非行に走ってしまう……そんなケースが目立つのもこの季節。青少…☆
☆…年相談室にも、「夏休み前と服装や言葉遣い、親や教師に対する態度が…☆
☆…ガラっと変わってしまった」などの相談が増える。そこで、青少年の非…☆
☆…行化防止に取り組む団体の活動と、青少年相談事業の内容を紹介する。…☆

環境浄化員の活動

有害な環境から青少年を守り、青少年の健全育成に対する大人の関心を高めるための活動をしているのが青少年環境浄化員。自治会長の推薦を受けた二百十五人のお母さんたちが、市内二十八小学校区ごとに活動している。

また、各地区の代表により連絡協議会が組織され、有害広告・薬物乱用喫煙飲酒防止・有害図書類調査の三部会に分かれて、より専門的な活動も行っている。

最近、特に力を入れているのが、いわゆる「テレクラ」などの違法看板の撤去活動。自治会や青少年指導員などと協力して、市の撤去指導に従わないこれらの違法看板の取り外しを実施している。今年度すでに約三千五百枚（八月末まで）の看板を撤去した。

テレクラの看板撤去

今年はすでに3500枚撤去したが後を断たない

青少年補導員の活動

青少年の非行を未然に防ぐため、繁華街だけでなく周辺地域を含めて巡回指導しているのが青少年補導員。学校長の推薦による中学校・高校の教員、および民間人の合計四十二人で連絡協議会を組織し、「愛の一声運動」を行っている。

青少年補導員は毎日繁華街を巡回指導している

主な活動は、毎週月曜日から金曜日まで毎日、繁華街を中心に行っている愛護指導。また、七夕や花火大会、Jリーグなどのイベントが開催される日、さらに夏休みなど長い休みの間には夜の特別愛護指導も行っている。

危険なテレクラ

女子中学生の四人に一人は「テレクラ」を利用したことがあるというショッキングな調査結果が、新聞やテレビなどで報道され話題を呼んだばかり。実際には、興味半分に電話したものが大多数と思われるが、性的な被害やトラブルに巻き込まれるケースなども発生している。

現在市内には、平塚駅周辺に「テレクラ」が七店あるが、最近は店まで出掛けなくても自宅で利用できるいわゆる「ツーショットダイヤル」の利用が増えている。

いずれにしても、子供たちが面白半分に利用したりしないよう注意することが大切である。

青少年の喫煙 飲酒が常習化

昨年一年間で、青少年補導員が愛護指導した青少年は一千三百人を上回り、前年に比べ約百七十人も増加している。内訳としては、喫煙によるものが九百二十五人で全体の約七〇％を占め、前年よりも二百人近く増加しているのが目立つ。この結果は、喫煙や飲酒が低年齢化・日常化しているという各種調査の指摘を裏付けるものとなっている。

青少年にとって興味本位での喫煙や飲酒が常習化し、健康を害したり、非行につながる恐れが心配される。法律で禁止されている未成年者の喫煙・飲酒については、家庭でも十分注意していただき、その害について普段から話し合っておいていただきたい。

青少年相談の実態

青少年相談室では、青少年の悩みや苦しみ、また不幸にして非行に走ってしまった本人やその家族などの悩みの相談窓口を設けている。

最近のパターンとしては、夜遅くまで営業する店の増加にともない、深夜外出や無断外泊などから始まり、登校拒否、家出などに進み、相談に訪れるケースが多い。特に、女子中学生に関する相談が増えているのが心配される。

▽受付日時　月～金曜日、午前9時～午後4時
▽住所　見附町15番1号（市民センター2階）
▽電話番号　34－七三一一

相談は、家族や本人からのものを始め、学校や警察などからの委託ケースについても受け付けている。解決の難しいケースは、中央児童相談所などの専門機関と連絡を取りながら指導に当たっている。

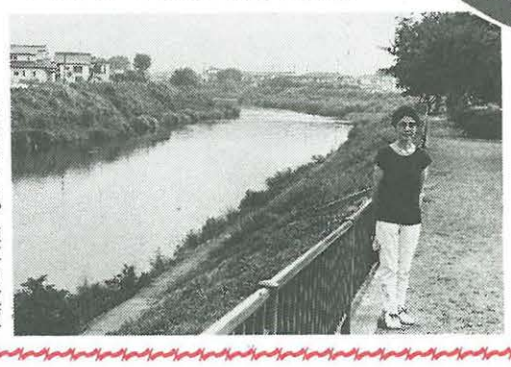
お子さんの様子が最近おかしいなと感じたら、早目にご相談いただきたい。

ウォッチングひらつか

鈴川沿いに立堀親水公園

三浦ミヨ子さん（豊田本郷）

私の好きな散・歩・道



私は、いつも東橋を渡り、鈴川右岸沿いのサイクリングコースを南に歩いて玉川橋まで行きます。そこで折り返し、鈴川と渋田川の合流地点近くの立堀橋を渡って立堀親水公園を通り抜け、行きと反対側の土手を戻ります。

このコースには、いつものんびりと釣りを楽しんでいる人たちがいます。川面には、いろいろな水鳥が群れ遊び、五十センチメートル以上もありそうな鯉も泳いでいます。

テレビや図鑑でしか見たことがなかったカワセミを目の前にしたときは、思わず立ち止まり奇麗な羽の色に見とれてしまいました。雑草の種類も多く、四季折々にかれんな花をつけ、山野草の好きな私を楽しませてくれます。

帰り道は、大山方面の山々の眺めが素晴らしく、初雪のころは墨絵のようで東北の田舎を思い出します。晴れた日の富士山も、また格別です。

最近、畑だったところが住宅に変わり、美しい景色もだんだん見られなくなり、ちょっぴり残念です。土手を覆う雑草の世界も、なかなか厳しいらしく、いつの間にか勢いの強い草だけがはびこっていく様子を眺めながら、健康ウォーキングを楽しんでいます。

《募集》日常親しんで通る散歩道を紹介していただくコーナー。五百字程度の紹介文をお送りください。

《送り先》〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「私の好きな散歩道」係。

観光風景写生コンクール

身近な風景や日ごろ親しんでいる観光行事などの作品を募集

【例】主な景勝地…湘南平、湘南潮来、平塚砂丘夕映え、森の前鳥神社、八幡山公園、霧降りの滝、金目川、七国峠、総合公園、平塚海岸、史跡など
主な行事…七夕まつり、緑化まつり、市民市、盆踊り、ビーチパークなど
◇応募上の注意
①応募は中学生以下とし、裏面に画題、住所、氏名（ふりがな）、学校名、学年（年齢）、電話番号を記入し「〒254平塚市浅間町9－1　平塚市観光協会」（商業観光課内）へ提出を。締め切りは9月30日㈮
②サイズは四つ切り以上でクレヨン、クレパス、水彩、版画、油絵等なんでもよい。

心ふれあうまちづくり　社会福祉展

いきいきと暮らせる街がいい―老人保健福祉計画

日時　9月29日(木)～10月4日(火)
時間　午前10時から午後6時30分
（最終日は午後3時まで）
会場　市民プラザ

【内容】
・社会福祉に関するパネル展示
・社会福祉施設（利用者）の作品展示
・地域作業所の製品即売会
担当　平塚市社会福祉協議会　33-2333

水道管が破裂！急いで復旧を

整然と避難。もし本当の災害だったら

火を覆うように

平塚市総合防災訓練

もしもに備えて日ごろから

緊急時の食料は即席でも

カメラレポート

平塚市総合防災訓練が八月二十八日（日）に総合公園多目的広場で行われました。

様々な被害を想定してその対応を訓練しましたが、消化訓練には東海大学の留学生も初めて参加し真剣な表情を見せていました。

初期消火はバケツリレーで

救助隊のあざやかな手際

火元をめがけて一斉放水

悩みごとは ヤングテレホン

みみで　なやみなし

33―7830

青少年本人の悩みについて、親や先生に代わって専門の相談員が話を聞き、アドバイスするのがヤングテレホン。昨年度のいたずらなどを除く実際の相談件数は、一千二百二十三件。

心配ごとや悩みごとがあったら、ひとりで悩まずにぜひ相談を。

▽受付日時　月～土曜日、午前9時（土曜日は午後1時）～午後6時30分

▽電話番号　33―七八三〇

家庭や地域の協力を

電話ボックスのビラを撤去

青少年環境浄化員
小宮己代子さん
（横　内）

家庭・学校・地域。青少年が健やかに成長するためには、この三者の協力が欠かせないと思います。私たち青少年環境浄化員は、この「地域」の役割を補い、また推進するための活動を展開しています。

最近、特に力を入れているのは「テレクラ」などの違法看板の取り外しです。しかし、現実にはいくら取り外してもまた付けるというイタチごっこの繰り返し。大人の利用があるからとはいえ、釈然としない気持ちが残ります。

ところで、私たちが子供だったころには、悪いことをすると近所のおじさん、おばさんに必ずしかられました。しかし、最近は夜遅く子供たちがたむろしていたり、たばこを吸っていても「さわらぬ神にたたりなし」といった感じで無視してしまう人が多いのではないでしょうか。せめて、身の回りの子供たちの行動くらいは、気をつけて見守っていてほしいと思います。

青少年会館

☆こども美術教室Ⅱ

平塚のことを版画で彫ってみよう。

・日程　10月16日～12月11日（10月30日は除く）の毎週日曜日、全８回
・時間　10時～12時
・会場　青少年会館美術室
・対象　小学４年生～中学３年生20人
・持ち物　彫刻刀、材料費1000円
・申込期限　10月９日（日）〈先着順〉

◇休館日　毎週月曜日、９月15日、９月23日、10月11日（なお、11月15日～17日は館内改修工事のため休館）

◇青少年会館
〒254 浅間町12―41 電話32―7029

博物館

☆星を見る会

土星と金星を見よう。参加自由。

・日時　10月14日（金）19時～20時30分（曇、雨天時中止）
・場所　博物館屋上（科学教室集合）

☆プラネタリウム

◎ハッブルスペースステレスコープ
・投影期間と日時　10月30日（日）までの土・日曜日、11時と14時の２回。

☆漂着物を拾う会

・日時　10月８日（土）９時30分～11時。参加自由。（雨天時中止）
・集合　花水川橋平塚側たもと集合

催し物コーナー

☆秋の自然観察会

・日程　10月２日（日）、６日（木）
※どちらか都合のよい日
・場所　秦野市弘法山
・申込方法　往復はがき（１家族１枚）に住所、氏名、電話番号、希望日を書いて「秋の自然観察会」係へ
・申込期限　９月21日（水）

☆寄贈品コーナー展示

◎発掘調査報告　９月20日（火）まで
◎博物館実習生による展示　９月22日（木）～10月30日（日）

◇休館日　毎週月曜日、月末

◇博物館
〒254 浅間町12―41 電話33―5111

図書館

☆映画会

◎10月２日（日）10時、14時、中央館
「ティファニーで朝食を」114分

◎10月９日（日）10時、14時、中央館
「それいけアンパンマン　恐竜ノッシーの大冒険」90分

◇休館日　毎週月曜日、月末

◇特別整理休館　中央図書館（９月16日～29日）、北図書館（９月16日～23日）、西図書館（９月21日～29日）

◇中央図書館
〒254 浅間町12―41　電話31―0415

◇北図書館
〒254 田村5155―１　電話53―1232

◇西図書館
〒254 山下760-3　電話36―3555

美術館

☆美術館ワークショップ

◎浮世絵版画の魅力を語る
「藍とべろ藍の不思議なブルー」
・日時　10月15日（土）13時～16時30分、16日（日）10時～16時30分
・会場　美術館アトリエ
・教材費　2500円程度
・申込期限　９月26日（月）必着

◎プルシャンブルーはじめて物語
「青い人工顔料」
・日時　10月22日（土）、23日（日）10時～16時30分
・教材費　2500円程度
・申込期限　10月１日（土）必着

◎フレスコ画
「青い顔料で壁に描く」
・日時　10月29日（土）、30日（日）、11月５日（土）、６日（日）10時～16時30分
・会場　美術館アトリエ、駐輪場
・教材費　4000円程度
・申込期限　10月３日（月）必着

●申込方法　往復はがきに希望のワークショップ名、住所、氏名、電話番号を記入のうえ、美術館へ。対象は高校生以上。定員は各20人。多数抽せん

☆市民アートギャラリー

【則天書道会展・全国七夕競書大会展】
・期間　９月15日（木）～20日（火）
【平塚美術協会展】
・期間　９月21日（水）～27日（火）
【アトリエ・バンビ作品展】
・期間　９月29日（木）～10月４日（火）
【ＪＲＰ写真展】
・期間　10月５日（水）～９日（日）
【ＭＯＡ平塚児童画作品展】
・期間　10月13日（木）～16日（日）

●市民アートギャラリーの利用受付

絵画、彫塑、工芸、書、写真など、市民のみなさんの美術の発展の場となる市民アートギャラリーの平成７年度前期分（４月～９月）の利用申し込みを受け付ける。なお、利用日が重なった場合は抽せん。

・利用条件　１日単位で最高６日間
・利用料　全室10000円、Ａ室6000円、Ｂ室4000円（市外の方は５割増し）
・受付期間　10月１日（土）～９日（日）

◇休館日　毎週月曜日・10月11日（火）

◇美術館
〒254 西八幡1-1-3 電話35―2111